

「FairCast®学校連絡網」 LINE 配信サービス提供開始

株式会社NTTデータ

株式会社NTTデータ(以下:NTTデータ)は、「FairCast®学校連絡網」でのLINE 配信サービスを2017年9月20日より提供開始しました。

「FairCast 学校連絡網」は、全国1,000校37万人(2017年9月現在)が利用しており、他社サービスにはないメール・音声(固定電話/携帯電話等)・FAXへの一斉配信、および確認が取れるまで自動的に配信する追掛配信を活用し、学校からの情報を“すべての人に迅速かつ正確に”伝達することで、児童や生徒、保護者の安心をサポートする一斉連絡網サービスです。

今回、学校連絡網として初のLINE 配信サービス提供により、さらに複数の通信手段を確保することで、安否確認など他の有用な利用方法についても積極的に取り組み、2020年までに導入校2,000校を目指すとともに、教育市場以外へのサービス展開も視野に入れていきます。

【概要】

「FairCast 学校連絡網」は、2006年のサービス開始当初より、行事や登下校の時間変更など日常的な連絡をはじめ、近隣の事件事故や不審者情報など非常時の連絡まで、配信者(学校)と受信者(保護者)をつなぐ重要ツールとして幅広く活用されている一斉連絡網サービスです。

このたび、東日本大震災や熊本地震などでも活用され、今や日常的な情報伝達手段のひとつとなっているLINEへの配信サービス提供により、情報到達率が一層高まるだけでなく、これまで受信者(保護者)が意図せず情報ブロックされていた、端末起因による迷惑メール設定や着信設定などを回避できるほか、配信者(学校)も問い合わせ対応に要する時間削減効果が期待できることで、一斉連絡の確実性と効率性の向上にもつながります。

なお、LINE 配信サービス追加による価格の変更はありません。これまで通りの価格で利用できる無料オプション機能となります。

【LINE 配信サービスイメージ】



図1:LINE 連携イメージ

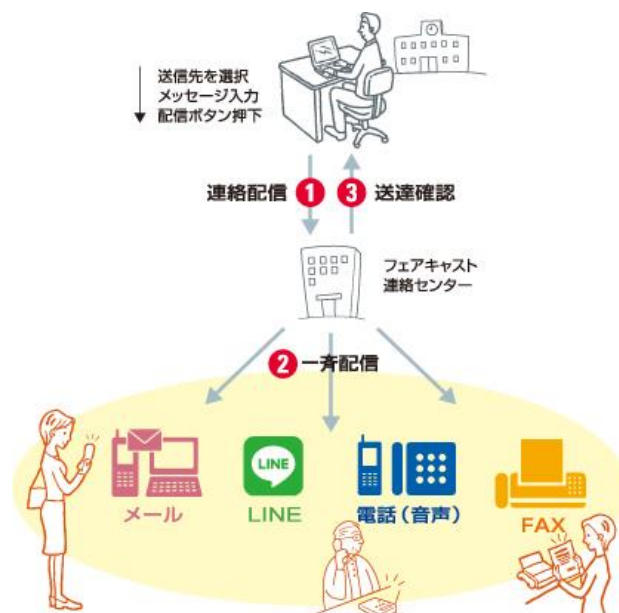


図2:LINE 配信イメージ

*「FairCast」は日本国内における株式会社NTTデータの登録商標です。